

令和6年4月16日

各校剣道部顧問の皆様

東京都高体連剣道専門部

関東大会個人東京都予選における変更点のおしらせ

日頃より本専門部の活動に御理解と御協力を賜り、御礼申し上げます。

さて、今年度より、関東大会個人東京都予選について、出場選手枠を拡充いたしました。それに伴い、いくつかの齟齬が発生していることが確認できました。令和6年4月11日に開かれた常任委員会において確認し、下記の通りとさせていただきます。

記

1. 関東大会個人都予選の参加申込書や名票の提出、追加分の参加費の納入は、春季大会団体の開催日は実施せず、関東大会個人都予選の開催日の朝の受付で実施します。申込書や、公印の押印、名票、追加選手分の大会参加費の受付時間中の提出が完了しない場合、大会に参加できなくなることがあるので、注意してください。なお、受付は引率責任者がしてください。
2. 関東大会個人都予選の名票は、ガイドブックの様式に沿った名票を作成し提出してください。その際、名票の支部番号を記入する場所に、ホームページに掲載されたプログラム(速報版)の個人戦出場番号を明記してください。
3. 関東大会個人都予選の各校1名の学校枠選手登録者について、春季大会団体(女子)の準決勝の試合が開始されるまでの変更を認めます。選手変更においては、Web上に用意する「登録選手変更届」を記入し、提出してください。
4. けがや病気等により、大会の開催当日までに、登録した選手以外を出場させる場合、ガイドブック(P,13 ⑥B②)に記載の通り、選手交代許可願を本部に提出してください。公印が必要となりますので、お気をつけください。
ガイドブックに記載されている診断書等の提出は、必ずしも必要としません。ガイドブックにある「医師の診断書等の添付書類」は削除となります。
ただし、変更が同じ学校で複数名(2名以上)生じたときには、組み合わせの公正さを鑑み、ABCDの区分は、競技委員長による抽選によって決定します。
プログラムには正式な選手名が印刷されないことなど、選手への精神的負担を鑑み、各校顧問による教育的配慮をもって申請をしてください。

以上

[問い合わせ先]

競技委員 岩淵 寛

(東京都立日比谷高等学校)